

文献の探し方

大学での論文・レポート作成では、図書館の利用が欠かせません。
図書館には、図書・雑誌・Webデータベースなど、色々な資料があります。資料の特徴や探し方をマスターして、論文・レポート作成に役立てましょう。

図書館で利用できる資料

図書や雑誌・Webデータベースなど、様々な資料があります。資料の種別と特徴を知り、効率よく探しましょう。



論文・レポート作成に役立つ資料はこんなにあります



図書

- ・辞書・事典（参考図書）
- ・図書（冊子）
- ・電子ブック



雑誌

- ・雑誌（冊子）
- ・電子ジャーナル



Webデータベース

- ・ジャパンナレッジLib
- ・CiNii
- ・EBSCOhost 他



新聞

- ・新聞原紙
- ・縮刷版
- ・新聞データベース



統計

- ・統計（冊子）
- ・データベース



視聴覚資料

- ・録音資料（CD）
- ・映像資料（DVD・Blu-ray Disc）

図書館ホームページからアクセス！

まずは、図書館ホームページにアクセスしてみましょう。

図書館の蔵書検索はもちろん、各種データベースや電子図書館など、たくさんのツールにアクセスすることができます。



マイライブラリ

蔵書検索・各種申し込みは
こちら。mukogawa-u.ac.jp
のID・パスワードで利用でき
ます。

図書・雑誌を探す

蔵書検索クイックサーチ（OPAC）
簡易検索はこちら。
キーワードを直接入力し、
簡単に検索することができます。

論文・雑誌記事を探す

情報検索
論文検索はこちら。
CiNiiやジャパンナレッジLib
などのWebデータベースや
電子ジャーナルが利用できます。



文献を探す前に ～テーマ設定から執筆までの流れ～

文献を探す前に、論文・レポートを作成する手順を確認しましょう。
大まかな流れとしては「テーマを設定する」「テーマに関する情報を集める」「執筆する」というのが基本の流れになります。

STEP1 テーマ設定

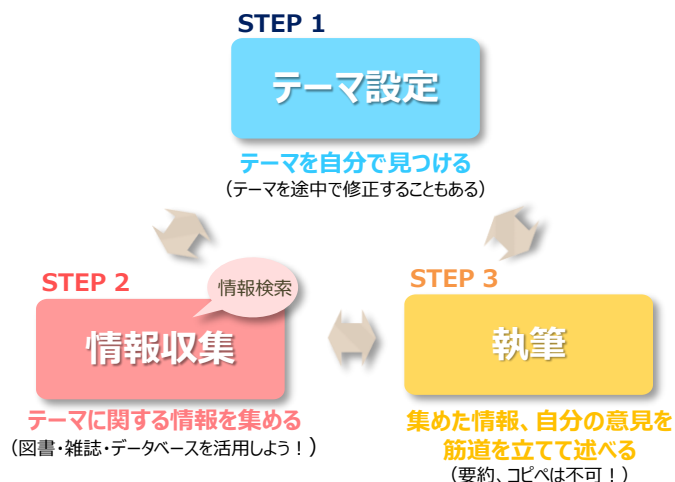
- ①テーマを決める
- ②事前調査〈辞書・事典で調べる〉
(基礎知識・用語の定義・意味の確認)

STEP2 情報収集～文献を探す～

- ①図書・雑誌(冊子)を探す
- ②雑誌記事・論文を探す
- ③新聞記事を探す
- ④統計資料を探す
- ⑤図書館相互利用サービス(ILL)
- ⑥参考文献リスト
- ☆電子ブックの活用

STEP3 執筆～集めた文献の活用～

- ①構成・執筆
- ②参考文献リストの記述



STEP 1 テーマ設定

テーマ設定は、最初の重要なステップです。テーマが決まったら、テーマに関する用語や概要を確認しましょう。
概要が把握できたら、テーマをさらに絞り込んでいきましょう。

1 テーマを決める

情報収集の前に、まずはテーマを決めます。
論文のテーマは、担当教員の指導範囲の中で、興味を持てるものを選びましょう。
書き終えるまでは、そのテーマと向きあうことになるので、毎日考えても嫌にならないテーマがいいでしょう。



例えば、卒論だったら…？

- ☑ 自分の専攻を考慮して、その中で**興味**の持てるもの
- ☑ 自分の**問題意識**・重要なもの
- ☑ 将来の**目標**や**就職活動**につながるもの など



予め課題を与えられているレポートなどでも
自分なりのテーマ設定をしましょう。



テーマが決まらない時は…

ニュース、新聞、図書、雑誌などに目を通し、興味を持てそうなものを探してみましょう。

テーマが決まったら、まずはテーマについての基礎知識を確認しましょう。
 テーマに関する基礎知識を得る時や、用語の定義・意味の確認などは、辞書・事典を活用します。

基礎知識 を得る



用語の定義、意味の確認をする

- ▶ 参考図書（辞書、百科事典）
 ジャパンナレッジLib などの活用



辞書・事典は、専門家が解説しており、信頼性が高く、関連情報も多いのが特徴です。冊子またはWebデータベースで利用することができます。

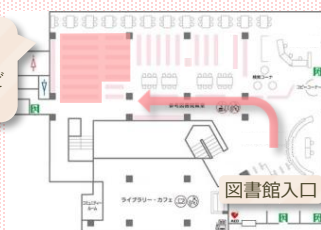
冊子で調べる



1階 参考図書コーナー

「百科事典」「人名事典」「地名事典」「専門事典」など、様々な種類があります。

図書館1階、北側にあります。
 年鑑や統計、白書などもこちら。



参考図書 さんこうとしょ



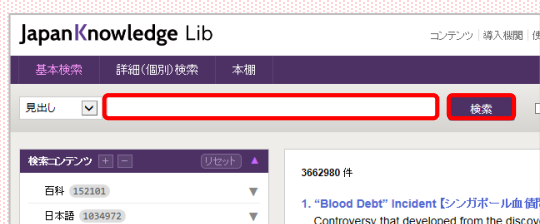
辞書・事典などの調べものに役立つ資料のこと。
 みんなが利用できるように、貸出はできません。

データベースで調べる



ジャパンナレッジLib

約50種類の百科事典、辞書などを一括で検索できます。



冊子との違い

複数の辞典・事典を一括で検索できる。
 全文検索機能やリンク機能がある。
 冊子に比べて最新情報が掲載されやすい。

もっと
詳しく

図書館活用ナビ No.11 ジャパンナレッジLibの使い方

?? テーマが広すぎて、情報を集めにくい時は？

テーマが広すぎて、どこから手をつけていいかわからないなど、困った時はテーマを見直してみましょう。
 「何について調べるのか」「どのような人を対象にしたものか」など、絞り込むことで論点を明確にしていきます。



（例）課題：日本の食文化について

時代は？ ⇒ 現在？歴史？

地域は？ ⇒ 日本国内？海外？

対象者は？ ⇒ 子ども？大学生？女性？

何を対象に？⇒ 食材、食器、栄養、作法、食育、もてなし？



絞った
テーマ例

- ・江戸時代の武士が食していた和菓子について
- ・ヨーロッパでの日本食レストラン数の推移について
- ・西宮市の学校給食における日本食の現状について

本当に
これでいいの？

テーマ設定から執筆は、必ずしも一方向ではありません。
 設定したテーマで上手く情報が集まらない場合は、テーマの見直しも必要です。



STEP 2 情報収集 ～文献を探す～

テーマについての基礎知識が確認できたら、テーマの概要を把握しましょう。
初めは広く情報収集して全体像を掴んでから、より専門的な資料にあたり、関連する資料やデータを集めていきます。
資料によって、探し方が異なりますので、探したい資料に合わせた検索方法をマスターしましょう。

概要を知る



初めは広く情報収集する

▶ 入門書、概説書、新書

出てきた疑問点や思いついたキーワードは
しっかりメモしておきましょう！
このあとの資料収集のポイントとなります。



専門的な知識を得る



より具体的、専門的な内容の
資料を調べる

▶ 専門的な図書
深く掘り下げた図書

先行研究を調べる



同じテーマで書かれた文献を
調べる

▶ 関連する雑誌記事、論文



先行研究 せんこうけんきゅう

過去に行われた研究を「先行研究」と言います。同じテーマで他の人が書いた論文は、大切な資料となります。必ず目を通して「これまでに何が研究されているのか」「どのようなことが課題とされるのか」「どのようなことが研究対象となるのか」を把握しましょう。

1 図書・雑誌（冊子）を探す

図書には、一定の研究成果がまとめられているため、体系的に知識を得ることができます。
図書や雑誌（冊子）を探す時は、図書館HPの「蔵書検索クイックサーチ(OPAC)」にキーワードを入力します。
気になるタイトルが見つかったら、「配架場所・請求記号・状態」を確認して書架へ行きましょう。

検索する



蔵書検索クイックサーチ (OPAC)

学内の図書や雑誌を調べる蔵書検索システムです。
キーワードを入力するだけで、簡単に検索することができます。



もっと詳しく

図書館活用ナビ No.2 OPACの使い方

書架で探す



ブラウジング

書架を見ながら探すことを、ブラウジングといいます。
図書館の資料は分類（分野・テーマ）順に並んでいるので、関連する資料が見つかりやすいのが特徴です。

OPACでは
見つけれなかった
本との出会いが
あるかも！？

〈中央図書館 配架一覧〉

☆詳しくは、図書館HP
「利用案内」をクリック

図書【000-599】
総記・哲学・歴史・社会
科学(教育)・自然科学
(医学・薬学)・技術(家政学
・生活科学)
漢籍

参考図書【000-999】
書誌・総合目録
百科事典、法規集・地図
絵本(日本語)
新着一般雑誌
新聞(1年分原紙)
ベストセラー文庫
視聴覚資料



資格・就職活動関連資料
英語多読書
SDGS, LGBTQIA+関連資料
文庫
教職課程教科書・指導書
マイク資料

図書【600-999】
産業・芸術(体育)・言語
・文学
楽譜、書物復権図書
貴重図書、特殊資料

震災関連資料

研究図書【000-999】
絵本(外国語)
専門雑誌、新聞(縮刷版)
シラバス教科書

☆雑誌は50音順に並んでいます。

研究成果は、図書として出版されるものもありますが、論文として雑誌に掲載されることが多いです。雑誌は、週刊・月刊など短い周期で発行されるため、速報性が高く最新の研究内容を知ることができますので必ず調べましょう。雑誌記事・論文を探す時は、2つのステップがあります。

1. 論文の検索 ～Webデータベースで論文を探す～

まずはWebデータベースを使って、世の中にどんな論文があるか検索しましょう。キーワードを入力するだけで、簡単に検索することができます。読みたい論文が見つかったら「論文のタイトル」や、何という雑誌の「何巻・何号・何ページ」に掲載されているか確認しましょう。

！ 雑誌記事・論文は、OPACでは検索できません。

国内の論文



サイニイサーチ
CiNii Research

国内最大の学術情報検索サービスです。
どんな論文があるのかを調べることができます。



もっと
詳しく

図書館活用ナビ No.13 CiNii Researchの使い方

海外の論文



エブスコホスト
EBSCOhost

外国雑誌論文データベースです。様々な分野の複数のデータベースを横断検索することができます。



もっと
詳しく

図書館活用ナビ No.16 EBSCOhostの使い方

2. 入手方法の確認 ～どのような方法で読むことができるか確認する～

次に、その論文がどのような方法で読むことができるか確認しましょう。まずは、オンラインで読めるかどうか、読めない場合は掲載されている雑誌（冊子）が図書館にあるかどうか確認しましょう。



1. オンラインで読める？

まずは、データベースの検索結果から、オンラインで読めるか確認しましょう。外部サイトへのアイコンやPDFがあれば、クリックしてみましょう。

☆インターネット上で読める
雑誌のことを「電子ジャーナル」
といいます。

機関リポジトリ



無料で読める
論文もたくさん
あります！



2. 雑誌（冊子）が図書館にある？

オンラインで読めない場合は、論文が掲載された雑誌（冊子）が、図書館にあるか確認しましょう。データベースの検索結果から、OPACを検索して、冊子の有無を確認することができます。

☆アイコンがない場合は、
OPACに直接雑誌名を入力して
検索しましょう。

武庫川女子大学の所蔵確認



もっと
詳しく

図書館活用ナビ No.3 SFXの使い方



3. 文献複写を申し込む

オンラインで読めない・図書館に雑誌がない場合は、
他大学などからコピーを取り寄せることができます。

▶ Web申し込み または
学習・研究支援カウンター



検索のヒント「キーワード」

思いうような資料が集まらない時は、キーワードを見直してみよう。1つの言葉でも、いろいろな書き方・表現があり、それぞれ検索結果が異なります。

違う言い方・書き方がないか考えて検索しましょう！

《書き方》

子供 子ども こども コドモ

《表現》

児童 小学生 未就学児
幼稚園児 園児 乳幼児



どんなデータベースがあるの？

図書館ホームページ「情報検索」から、たくさんのWebデータベースにアクセスすることができます。Webデータベースでは、論文だけでなく図書・統計情報など、様々な情報を調べることができます。

アクセス方法

図書館HP > 情報検索 > Webデータベース

Webデータベース

- 電子ジャーナルタイトル一覧
- 電子ジャーナル・電子ブック
- 新聞
- 学外リンク集
- 文献管理ツール

電子ジャーナルや新聞データベースはこちら！

もっと詳しく

- 図書館活用ナビ No.12 CiNii Booksの使い方
- 図書館活用ナビ No.14 日経BP記事検索サービスの使い方
- 図書館活用ナビ No.15 医中誌Webの使い方
- 図書館活用ナビ No.17 PubMedの使い方
- 図書館活用ナビ No.18 SciFinderの使い方



紀要 きょう / 機関リポジトリ きかんりぽじとり

大学や研究機関などが発行している学術雑誌のことを「紀要（きょう）」といいます。紀要には、主張の根拠として使える論文が多く掲載されています。「紀要」に掲載されている研究成果などを、大学や研究機関が、保存・Web公開するシステムのことを「機関リポジトリ」といいます。多くの機関で導入が進められており、Web上で無料で本文が読める論文が数多くあります。

もっと詳しく

図書館活用ナビ No.9 武庫川女子大学リポジトリ

3 新聞記事を探す

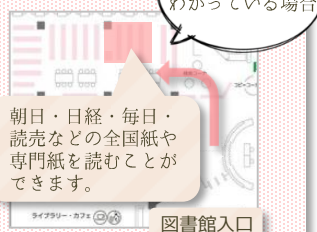
新聞は、その当時の報道内容や世間の反応など、即時的な情報を得ることができる重要な情報源の1つです。原紙・縮刷版・新聞データベースを利用することができます。掲載日がわからない時や、あるテーマについて調べたい時は、新聞データベースがオススメです。

原紙や冊子で探す



新聞原紙

1階 新聞コーナー
(過去1年分)



朝日・日経・毎日・読売などの全国紙や専門紙を読むことができます。

図書館入口

データベースで探す



新聞データベース

複数の新聞を調べたり、検索した記事をそのまま閲覧・コピーしたりできます。

朝日新聞

朝日新聞クロスサーチ

毎日新聞

毎日新聞社のデータベース 毎索 マイサク

Gale Academic OneFile

GALE

日本経済新聞

日経テレコン

読売新聞

ヨミダス Yomiuri Database Service

Global Newsstream

Global Newsstream

もっと詳しく

図書館活用ナビ No.4 新聞記事の探し方
図書館活用ナビ No.20 朝日新聞クロスサーチの使い方
図書館活用ナビ No.21 日経テレコンの使い方
図書館活用ナビ No.22 毎索の使い方
図書館活用ナビ No.23 ヨミダスの使い方
図書館活用ナビ No.29 Global Newsstreamの使い方
図書館活用ナビ No.30 Gale Academic OneFileの使い方



縮刷版

地階

(中央地階新聞縮刷版)



新聞記事の縮小コピー版。東京本社最終版を収録。主要な、朝日、日経、毎日、読売新聞などがあります。

4 統計資料を探す

統計資料は、ある事柄を数値で把握するための資料です。具体的な数字で表現することで客観的に伝えることができ、説得力が高まります。統計には、行政機関が行う公的統計、民間団体が行う民間統計があり、多くの機関から様々な種類のものが発行されています。最近では多くの統計がWebで公開されており、無料で閲覧することができます。

冊子で探す



1階 参考図書コーナー

「世界の統計」「日本の統計」「統計でみる日本」などがあります。
「世界人口年鑑」「厚生労働白書」などの年鑑と白書からも、統計情報を得ることができます。

年鑑・白書も
こちら！

データベースで探す



政府統計の総合窓口

「政府統計ポータルサイト」国勢調査・消費者物価指数・人口動態調査などを、閲覧・ダウンロードすることができます。



民間統計についても、キーワードと「統計」で、検索エンジンで探すことができます。

図書館HP
情報検索>Web
データベースから
アクセス！

もっと
詳しく

図書館活用ナビ No.5 統計情報の調べ方

5 図書館間相互利用サービス (ILL)

読みたい資料が学内にない場合は、「図書館間相互利用サービス (ILL)」を利用することができます。他大学からコピーや図書を取り寄せたり、他大学に訪問して直接資料を閲覧・複写したりできます。



文献複写

有料

他大学から記事・論文の
コピーを取り寄せる
白黒 35~50円/枚+郵送料



訪問利用

資料を持っている大学へ
行って閲覧する
学習・研究支援カウンターで手続き



現物貸借

有料

他大学から図書を
取り寄せる
館内利用のみ・往復郵送料が必要



公共図書館

市立図書館など
近隣図書館のOPACで
調べてみましょう

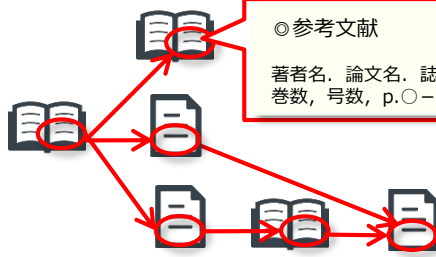
その他
にも！

もっと
詳しく

図書館活用ナビ No.7 図書館間相互利用サービス (ILL)

6 参考文献リスト

論文を集めたら、章の終わりや論文の最後に掲載されている「参考文献リスト」を活用しましょう。その論文を書くにあたって参照した図書や文献がわかるので、関連する資料を連鎖的に集めることができます。



◎参考文献

著者名、論文名、誌名、出版年、
巻数、号数、p.○-○。

複数の図書や論文で参照されている
論文などがあれば、そのテーマに
おいて重要な論文と言えます。



24時間どこでもOK

電子ブックの活用

電子ブックとは、インターネットを通じて読む電子化された資料のことです。インターネットに繋がっていれば、24時間どこでも読めますので、ちょっとした空き時間にも、資料を探すことができます。



MWU電子図書館

小説・料理本・絵本・教員採用試験過去問
英語多読書 など



もっと
詳しく

図書館活用ナビ No.10 MWU電子図書館



電子ブック (情報検索)

KinoDen・MARUZEN eBook Library
ProQuest Ebook Central など

- 電子ジャーナルタイトル一覧
- 電子ジャーナル・電子ブック
- 新聞

☆学内専用のものもあります。

- JSTOR Archive collection
- KinoDen
- MARUZEN eBook Library
- Nature
- ProQuest Ebook Central



電子ブック (英語学習支援)

英語多読書
Web本棚「ブックログ」を使った電子ブック



読みたいものによって、
アクセス先を選んで活用しましょう！



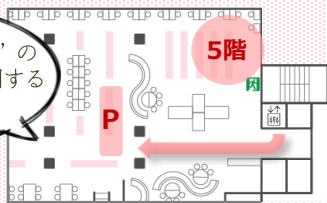
図書館には、レポート作成以外でも活用できる資料がいくつもあります。

就職活動に向けて

企業情報の調べ方

図書館資料を利用して、企業情報を集めることができます。就職活動などに役立てましょう。

“P スキルアップ”の棚に企業情報に関する資料があります。



もっと詳しく

図書館活用ナビ No.6 企業情報の調べ方

映画で気分転換♪

視聴覚資料

視聴覚資料とは、録音資料（CD）、映像資料（DVD・Blu-ray Disc）などのことです。教材資料のほか、映画や音楽鑑賞用資料もあります。

中央図書館1階
マルチメディア・ラウンジ
にあります。



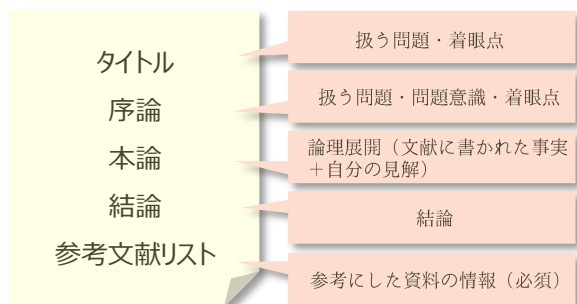
図書館入口

STEP 3 執筆 ～集めた文献の活用～

情報収集がある程度進み、自分の中で課題が整理されてきたら、執筆に移ります。資料の要約やコピペではなく、自分なりの考察や発見を加えて、論理的に述べていきましょう。

1 構成・執筆

基本的な構成は以下の通りです。読み手を意識して、わかりやすく、説得力のある論文を目指しましょう。



中央図書館1階「日本語ライティング支援デスク」では、文章の書き方を指導しています（期間限定）。ご利用ください。

2 参考文献リストの記述

引用した資料を、参考文献リストという形で示します。参考文献リストがないと、信頼性や説得力は大きく損なわれてしまいますので、忘れず記載しましょう。



参考文献の書き方

参考文献はルールに沿って記述する必要があります。研究分野によってスタイルが異なりますので、担当教員の指導に従ってください。

〈例〉論文

著者名. 論文名. 誌名. 出版年, 巻数, 号数,
p.〇-〇(はじめのページ-おわりのページ).

※SIST02(科学技術情報流通技術基準)に準拠した書き方

もっと詳しく

図書館活用ナビ No.8 参考文献の書き方

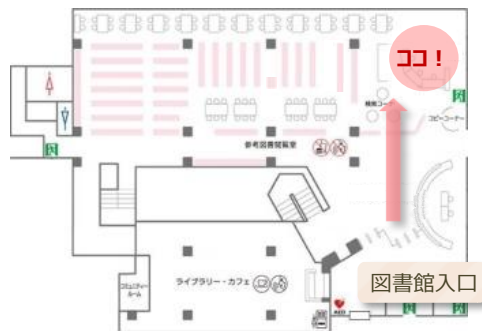
学習・研究支援カウンター

学習・研究支援カウンターでは、学習や研究の支援を行っています。わからないことがあれば、気軽にお尋ねください。



こんな時、どうぞ

- ・ほしい資料がどこにあるかわからない時
- ・調べたいことがあるのに、どの本を見ればよいかわからない時
- ・各種データベースの使い方がわからない時
- ・参考文献の見方、書き方がわからない時
- ・ほしい資料が本学の図書館にない時



図書館入口

〈中央図書館1F〉
(月-土 9:00-17:00)